

2018年5月13日

特別展「20世紀の総合芸術家イサム・ノグチ—彫刻から身体・庭へ—」学芸講座

イサム・ノグチと香川

香川県立ミュージアム 学芸員 瀧上華

I 1950年

●1950年 イサム・ノグチ来日

猪熊弦一郎

谷口吉郎

丹下健三

剣持勇

II 1950年頃の香川：金子正則／山本忠司

●1950年 金子正則、香川県知事に就任。

●1954年 香川県庁舎の設計を丹下健三に依頼(1958年竣工)

金子正則

山本忠司

### III 広島原爆慰霊碑案とパリのユネスコ庭園

- 1952年 《広島原爆慰霊碑案》不採択

- 1957年 ユネスコ庭園の石を探すため、香川、徳島、岡山を訪れる

### IV 《黒い太陽》：イサム・ノグチと和泉正敏

- 1964年 石の彫刻の制作場所を求めて、香川県の牟礼を訪れる

和泉正敏

### V 制作場「マル」から庭園美術館へ

- 1960年代後半 牟礼に制作場「マル」が完成
- 1969年 牟礼に「イサム家」が完成

- 1988年 イサム・ノグチ没
- 1999年 イサム・ノグチ庭園美術館開館